

広報

あしや

1994年 11月18日号
(平成6年)

No.669

毎月1日・15日発行

発行／芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積

(平成6年10月1日推計人口)

人口総数 86,644 世帯数 33,695

男 40,416 面積 17.31km²

女 46,228



監修／大森一樹(映画監督) 撮影／山口 宏(写真家)



一人一鉢活動

岩園小学校

ぼくは、ひみつのたねを うえた。なつやすみまで
ぜんぜん はえてこなかったよ。 きゆうには はえてき
たときは びっくりしたよ。 やまもも たべたよ。そ
のたねも うえたよ。 ちゅうりつぷもそだてたよ。
ひみつのたねから、ふうせんみたいなのが はえたよ。
なんだらうと おもったよ。 いまでは ふうせんかず
らだと わかっています。
のうえんで、おくらを はじめてみました。どれが
おくらだらうと おもったよ。でも、いまじゃ わかっ
ているよ。 きよだいひまわりを みました。ともだちの
みずたにくんと それをかきました。

はなや、くさと はなせるようなきがします。

一ねん むた けん

ぼくは、きくをうえてから、いっしょうけんめい世話
をしました。はじめは小さかったけど、朝と夕方に水を
やってはきくを見て、水をやってはわき芽をつみまし
た。わき芽をつむのは、つむとそのよこからまた芽が出て、
よこにのびたほうが花がたくさんさくからそうです。
りよ行で少しかれたけれど、かれ葉をちぎって、また
がんばって育てました。少しかれたせいで、小さいけれ
ど、よこにのびたことは、じしんがあります。

このちようしで育てていけば、きれいな花がたくさん
さくと思うので、今のままでがんばって、たくさん花
を見たいです。思っただけでも、今から楽しみです。

三年 田中 寛人

ぼくたちの学校の花壇には、ツツジ・パンジー・アサ
ガオの仲間のスカーレットオハラなどが植えてあります。
毎朝、校務員のおじさんが、ホースの先にシャワーのよ
うなものをつけて、水やりをしてくれています。

ぼくは、花壇を見るのが好きです。朝、水をもらって
シャキッとしている花を見ると心が和み、それと同時に
植物にも命があるんだから大切にやらなといけな
いなど思ったりします。

ぼくはこの春、家にあった黄色のコスモスの種を校務
員のおじさんに植えてもらいました。長い間見ていなか
ったのですが、ある日気がついたら、ドーンと大きくな
っていて、びっくりしました。黄色のコスモスは見たこ
とがないので、咲く日を楽しみにしています。

六年 小林 司



平成7年度 幼稚園児を 募集します

問い合わせ
教育委員会総務課
☎38-2085

平成7年度の新入園児を募集します

- 応募資格…市内に居住している平成元年4月2日から平成3年4月1日の間に生まれた5歳児(1年保育)4歳児(2年保育)
- 申込期間…11月16日(水)から11月22日(火)まで。各幼稚園で午後2時から3時まで受け付けます。下表の受付指定日に申し込んでください
- 願書配布…11月1日(火)から各幼稚園で行います

幼稚園名	受付指定日	通 園 区 域
電 話	すべて11月	
精 道 22-0208	16日(水)	宮塚町 茶屋之町 大樹町 公光町 川西町 津知町 宮川町 精道町 平田北町 平田町
宮 川 22-5995	22日(火)	南宮町 大東町 浜町 西蔵町
山 手 22-0206	16日(水)	奥山 奥池町 奥池南町 山手町 東芦屋町 大原町 船戸町 松ノ内町 上宮川町 業平町
岩 園 22-5038	16日(水)	六麓荘町 岩園町 翠ヶ丘町11~23番 親王塚町9~14番
小 槌 22-4885	16日(水)	翠ヶ丘町1~10番 親王塚町1~8番 楠町 春日町 打出小槌町 打出町 若宮町
朝日ヶ丘 32-0278	16日(水)	朝日ヶ丘町 東山町
西 山 32-5457	16日(水)	山芦屋町 西山町 三条町 月若町 西芦屋町 三条南町 前田町 清水町
伊 勢 31-8313	16日(水)	竹園町 浜芦屋町 呉川町 伊勢町 松浜町
潮 見 34-0710	16日(水)	若葉町 緑町 潮見町
浜 風 31-1505	17日(木)	新浜町 浜風町 高浜町

第28回市民文化賞受賞者に

田原 祥一郎さん 劇団ふおるむ



田原祥一郎さん

問い合わせ
市長室秘書課 ☎38-2000

平成六年度(第二十八回)の芦屋市民文化賞の受賞者に、個人の部で田原祥一郎さん、団体の部で「劇団ふおるむ」が選ばれ、十一月三日文化の日北村市長から贈呈されます。

市民文化賞は、昭和四十二年に制定され、学術・科学・教育などの研究実践や芸術・芸能・体育などの、向上発展に貢献されたかた、また、地域社会の発展に尽くされ、その功績が顕著なかたがたに對して、市民の感謝をこめて贈呈するものです。

〔受賞者のプロフィール〕
●田原 祥一郎さん
(声楽家・楠町在住・五十四歳)
東京芸術大学声楽科卒業、同大学院オペラ科修了。昭和四十三年から四十六年までイタリア・ミラノに留学。ヴィオッティ国際コンクール賞をはじめ、数々の国際コンクールに入賞。オペラ「魔笛」「椿姫」などに出演。「メサイヤ」「第九」などのテノールソロなど芦屋をはじめ全国各地で数多くの演奏会に出演されています。

また、自宅において後進の指導育成に努められるとともに、「市民コンサート」などへの出演も数多く、特に、芦屋市文化振興財団主催の「名曲コンサート」に第一回からレギュ

技能功労者を 表彰します

問い合わせ
市民部総務課 労政担当
☎38-2032

この表彰は、三十年以上にわたって同一の職種に従事し、優れた技能

向上に寄与されています。

により社会に貢献されている市内に在任、または在勤のかたがたの功績をたたえ、表彰するものです。

今年、十一職種十八人のかたがたを十一月十八日(金)午前十一時から市民センターで表彰します。

- 石田年幸 造園 六十一歳
- 南宮町一六番二二号
- 松井徳春 造園 六十歳

- 打出町二番一号
- 五味慶二 石工 六十二歳
- 岩園町四一番三三番
- 林 茂 建築板金 六十歳
- 松浜町七番三六号
- 和田秀雄 建築板金 六十歳
- 呉川町一〇番四号
- 内藤和彦 菓子製造 六十歳
- 西山町九番一号
- 上田賢一 建築大工 六十二歳
- 春日町一九番七号
- 和田泰一 左官 六十歳
- 西芦屋町六番一四号
- 山中信明 配管工 六十歳
- 春日町二番六号
- 田藤満治郎 電気工事 七十四歳
- 松ノ内町二番二四号
- 土方新八 表具内装 六十一歳
- 竹園町四番一七号
- 池澤 茂 クリーニング 六十一歳
- 西山町二番一号
- 坂東輝一 タイル張り工 六十二歳
- 春日町三番六号

〈順不同・敬称略〉

国民健康保険証が 12月から 変わります

問い合わせ
保険年金課 保険係
☎38-2035

現在お持ちの国民健康保険被保険者証は、十一月三十日(水)の有効期限が切れます。

新しい被保険者証は、十一月中旬に簡易書留で郵送します。

新しい被保険者証が届きましたら、旧証は裁断のうえ破棄してください。

更新通知を受けたかたは、一部のかたには、十一月中旬に更新通知はがきを送付します。

通知を受けたかたは、保険係窓口(市役所南館一階)で更新手続きをしてください。

- ▼必要なもの
更新通知はがき、印鑑、被保険者証(●、◎を含む)
- ▼更新期間
十一月二十一日(月)から十一月三十日(水)まで
- ▼受付時間
土・日曜、祝日を除く九時から十七時十五分まで(正午から十二時四十五分までは昼休みです)
※十一月二十六日(土)は十時から十五時まで受け付けます。
- ▼重複加入をしませんか
国民健康保険に加入していたかたが、職場の健康保険に加入したり、扶養家族に認定されたときは、国民健康保険脱退の届け出が必要ですが、届け出がないと、保険料が重複したり、医療費の返還を求められることがありますのでご注意ください。
- ▼該当するかたは、職場の健康保険証・国民健康保険の被保険者証・印鑑を持って、保険係窓口までお越しください。

第45回童美展(児童創作美術展)

会 期 12月7日(水)~19日(月)
9時~21時30分
(火曜日休館、日曜日17時、最終日15時まで)
会 場 市民センター
(A・Bロビー、301室、公民館展示場)
作品募集
対象 小学校就学前の幼児
出品手数料・点数 1点70円(1人3点まで)
搬入 12月5日(月)10時~18時
搬出 12月19日(月)15時~18時

問い合わせ●市民センター文化事業係☎31-4995

『能—美しき情念の世界』展

幽玄な能の世界を描いた嶋津和幸氏の油絵約30点と能装束・面を展示いたします。 入場無料

会 期 11月16日(水)~28日(月)
9:00~17:00
(火曜日休館)
会 場 市民センター内
公民館展示場



問い合わせ●市民センター文化事業係☎31-4995

メモリアル・キルト写真パネル展 & 環境パネル展

エイズで倒れていった人達からのメッセージを縫い付けた「メモリアル・キルト」の写真パネルやポスターなどを展示します。

同時に「環境パネル展」を開催します。

●会 期 11月30日(水)~12月5日(月)
●会 場 市民センター内 公民館展示場

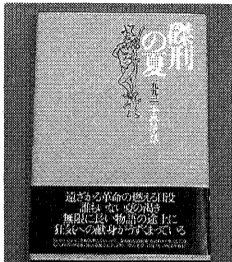
問い合わせ●市民センター教育事業係☎31-4995

第5回富田碎花賞に 平林敏彦さん(長野県)



受賞作品 『磔刑の夏』

問い合わせ
美術博物館内
富田碎花賞事務局
☎31-9066



な人間存在の
意義を見きわ
め、自然との
共生を求めて
書き手から読
み手に、じつ

くりと伝わる作品を書いてみたい」と再び詩作に転じ、この度の受賞詩集『磔刑の夏』(一九九三年)を刊行しました。また、詩、エッセイを詩誌に発表、地元で詩の朗読運動にも取り組まれています。

市が平成二年に創設しました富田碎花賞は、本年も北海道から沖縄まで百五十四点の詩集の応募がありました。選考の結果、受賞者に平林敏彦さん(長野県北安曇郡松川村)の詩集『磔刑の夏』(思潮社)が選ばれました。この作品は、十四篇の詩から構成されています。

選考では、漢字を多用した組織的構成力をもつ、終末感の重層性が高く評価されました。

平林敏彦さんは、昭和二十一年(一九四六年)戦後間もなくの困難な時期に「新詩派」を創刊、第一詩集『廢墟』、第二詩集『種子と破片』を刊行し、戦後詩の象徴的旗手といわれました。その後、全く詩作をやめて沈黙していましたが、「発展する現代社会のひずみの中で、根源的

ひとこ

⑧

くつろげる相手

(財)兵庫県長寿社会研究機構
家庭問題研究所研究員
清水 美知子

三、四十代の女性の友だち数人とお茶を飲んでみたときのことです。「近ごろ、ダンナを持って余していいね」と、ひとり語りはじめました。彼女はサラリーマンの夫と小学生の子ども二人と暮らす専業主婦です。結婚して以来、夫の帰宅は早くても、深夜になることも珍しくありません。

せん。ところが最近、残業が減ったとかで、夕飯時に帰ってくるのが多くなりました。「新聞をとって」「お茶をいれて」。夫からあれこれ言われるので、彼女はくつろいだ気分になれないのだそうです。兵庫県家庭問題研究所が昨年、県内の一九五〇年代生まれのカップル千四百組を対象におこなった調査によれば、「だれと一緒にいる時、一番くつろいだ気持ちになれるか」という質問に、夫は「妻」と答えたものが五二%と最も多かったのに対し、妻のほうは「一人でいる時」という

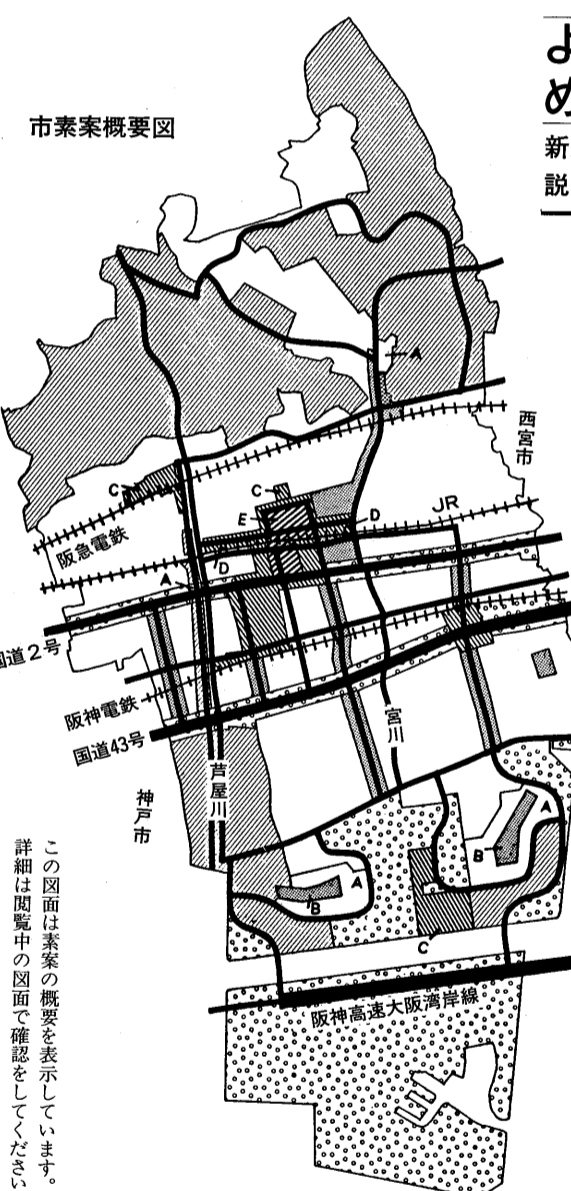
回答が半数を占めていました。また、自由な時間に、映画やショッピングなどを共にしたい相手についても、「家族以外の人」をあげたものが、妻では四〜五人に一人みられたのに対し、夫ではわずか一二%にとどまりました。夫は妻を最もくつろげる相手と認めているのに、妻は夫と一緒にいることを必ずしも歓迎していない。調査結果から見ると、夫と妻の負担が増すことにもなりかねません。先人の友人の話を聞いて、その場に

いた既婚の女性たちから、日ごろの不満がこぼれつぎと飛び出しました。「私は日曜がキライ。夫がくつろぐのまで手伝ってやらなくちゃならぬもの」「夫はそうして当たり前と思っているのよ。よくいって腹が立つ」。労働時間の短縮がすすみ、家族の団らんが見直されつつありますが、家事や育児をもつばら女性が引き受けている現状では、かえって妻の負担が増すことにもなりかねません。「主婦にも休みの日がほしいわ」。先人の友人はため息をついてこう言いました。

凡	例	容積率/建ぺい率	
■	第1種低層住居専用地域	80/40	
■	第2種低層住居専用地域	80/40	
■	第1種中高層住居専用地域	200/60 100/50	A
■	第2種中高層住居専用地域	200/60 100/50	B
■	第1種住居地域	200/60	
■	近隣商業地域	300/80 200/80 400/80	C D
■	商業地域	400/80 500/80	E

富田碎花賞の贈呈式と講演会

日時：11月20日(日)午後1時30分
会場：市民センター401室
贈呈式：受賞者に正賞ブロンズ像と副賞50万円を贈呈
講演：「ことばと映像」富田碎花と竹中郁・喜志邦三をめぐって
講師：杉山平一氏
詩の朗読：北山たか子氏
申し込み：はがきに「富田碎花賞」、住所、氏名、電話番号を明記して、11月16日(水)までに美術博物館内富田碎花賞事務局(伊勢町12-25 ☎31-9066)へ 参加無料



よりよいまちづくりをめざして

新用途地域の市案案について 説明会と閲覧を行います

問い合わせ
都市計画課 ☎38-2073

都市計画法および建築基準法の改正概要につき、6月15日号の広報でお知らせをしましたが、このほど、新用途地域の芦屋市素案について説明会と閲覧を行います。

素案に対する意見・要望は閲覧期間中に書面で提出することができます。

新用途地域は、みなさまのご意見を踏まえて、下記の手続きを経て、平成7年度中に決定の予定です。

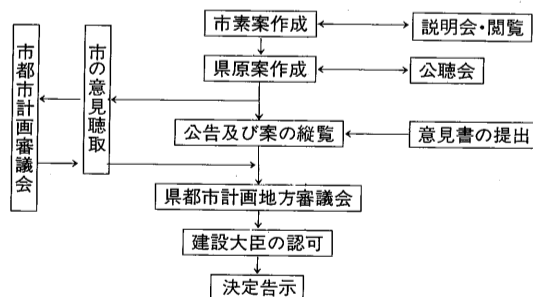
■ 素案の閲覧

日時 11月1日(火)
～11月18日(金)
午前9時～午後5時15分
(正午～午後0時45分は
昼休み、土・日・祝日は
除く)
会場 市役所 北館2階
第5会議室

■ 住民説明会

日時 11月9日(水)
午後7時～8時30分
11月11日(金)
午後7時～8時30分
会場 市民センター401室

■ 手続き(知事が定める都市計画)



「下水」の水質検査結果

下水処理場 ☎32-1291

項目	試験日		活性汚泥 法処理に よる基準
	9月14日(水)	10月13日(木)	
天候	晴れ	晴れ	
気温(℃)	27.6℃	25.0℃	
検水名	流入水	処理水	
水温(℃)	29.0	28.8	25.5
P	7.4	7.2	7.0
H	7.4	7.2	7.2
S (mg/l)	130	15	64
BOD (mg/l)	260	19	95
大腸菌群数(コ/100ml)	540000	120	420000
備考	前日曇り時々晴れ 前々日晴れ後曇り	前日曇り 前々日雨後曇り	

用語の説明 【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い

子育てセンター「なかよしひろば」

11月10日(木)13時から「浜風ひろば」を新たにオープンします。どしどし遊びに来てください。

なかよしひろばのご案内

時間 13時～15時
会場 木曜日…浜風ひろば(浜風幼稚園)
土曜日…精道ひろば(精道幼稚園)
小槌ひろば(小槌幼稚園)
岩園ひろば(岩園幼稚園)

対象 0～6歳児の子どもと保護者
費用 無料
問い合わせ ●子育てセンター ☎31-8006

あしや発 私のもちたい買物袋

― 共生にむけて環は考えます ―

環境問題から見直されてきた買物袋にスポットを当て、店頭で行った買物袋持参調査報告や、古い傘をリフォームした買物袋の展示を行います。また、便利な風呂敷の使い方も展示します。

日時 11月8日(火)～22日(火)9時～17時15分
土・日曜日は休館

会場 女性センター(精道小学校北)
出展 グループ環(たまき)

※環は、アスパップレディーから
発足した会です。

問い合わせ ●女性センター ☎38-2023



交流の時代から、地球規模での国際協力・貢献の時代へ。二十一世紀を目前にしている現在、国際化に対する社会の動きは大きく変化してきています。本市では、昨年、国際交流推進懇話会からいただいた最終答申の中、国際協力・貢献についての提言をふまえ、国際交流協会との連携のもと、市民の皆さんにとって身近な国際協力事業を、積極的に展開してまいります。今回はその一端を紹介いたします。

芦屋海外青年協力ワーク隊を派遣

ピナツボ山噴火被災地カバヤ地区に診療所を

芦屋市国際交流協会(以下、協会)は、八月八日から十二日間、二十一人の隊員をフィリピン、パンパンガ州アンヘレス市・カバヤ地区に、診療所の建設や、公衆トイレの建設のため派遣しました。カバヤ地区は、マニラ市の北西約八十キロに位置します。三年前、ピナツボ山の大噴火の被災地となったマンカチャ村の住民の

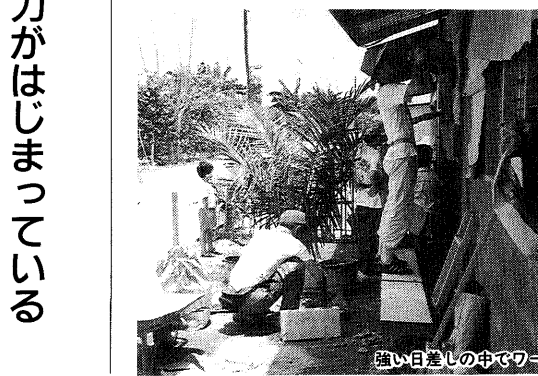
かたがたが移転し、新たな生活を営んでいる所で、現在、二百十三家族、約千人が住んでおられます。カバヤ地区には、トイレが一箇所、公的井戸は四本、うち二本が枯れてしまっています。診療所もなく健康衛生面においては日本では考えられないような状態です。もし伝染病が流行すれば、ひとたまりもありません。協会では、昨年、地球家族会議でアキノ財団を通して、カバヤ地区

に支援金を送りました。しかし、これからの国際協力を考えていくなかで、大切なことは、財政面の支援だけではなく、共に汗を流すことであるという観点から、このたび青年を派遣することになりました。隊員の募集には、予想以上の反響があり、自費負担をしても参加しようという、現代の青年の国際協力に対する強い熱意が感じられました。共に汗を流したワーク

八月八日、大阪国際空港を出発。マニラ空港に午後二時着。バスのバスターミナルに到着したのは午後十時でした。翌日、ピナツボ山噴火被災地を見学。自然災害の大きさを目に焼き付け、十日からのワークに入りました。一日の基本ワーク時間は、午前二時から午後二時間で、日本の三十八度は平均三十八度で、日本の三十八度は目差しの強さがかなり違っています。隊員の七割が、二日間ほどお腹をこわしてしまおうという状況の中で、診療所の建設、公衆トイレの建設作業が続けられました。地域のボランティアのかたがたの協力を得て無事完成したのが、八月十七日。出来上がったばかりの診療所の玄関、公衆トイレの入口に、「この建物は、芦屋市国際交流協会からの支援金で建設され、芦屋海外青年協力ワーク隊とカバヤの住民との共同作業によって完成しました」というパネルがはめこまれました。マンカチャ村長からは、お別れのキャンプファイヤーで感謝の盾が贈られました。また、現地ボランティア



救助に訪れた北村市長(左はアンヘレス市長)



暑い日差しの中でワークが続く

今、新たにはじまる 私たちの国際協力

問い合わせ 国際交流課 ☎38-2008 国際交流協会 ☎34-6340



完成した診療所の前で

草の根国際協力がはじまっている

女性によるカピスの販売

昨年八月、女性市民三十二人のチームがフィリピンを訪問。トンド・マンガハン地区で活動中の女性団体 DAWV(女性ボランティア開発援助護財団)と体験交流をされました。そのときに、現地の女性のかたがたが自立のための事業として、カピス(貝細工・写真左)を作っておられるのを知り、その販売に協力しようという計画ができました。



カピスをつくる女性たち

このカピスの販売には、他のさまざまな女性団体も協力し、今、その芽が育とうとしています。トンド地区で活動中のコラ・ドゥランさんは「芦屋の女性の協力で私たちの自立の希望が見えてきた。みんながんばりたい」と言っておられます。見細工の販売の世話をしている江見渥子さん(翠ヶ丘町)は「草の根作戦でジリジリがんばってみたいよ。彼女たちの自助努力の輪が広がって自立の道が開けるなら、こんなうれしいことはないよ」と、また井植豊子さん(奥池南町)は「お金を寄付するだけでなく、フィリピンのかたたちの望んでおられることを理解し、コツコツ活動を続けていくことが大事ではないでしょうか」と、草の根国際協力の意義をかみしめながら、少しでも多くの市民の皆さんの協力を願っておられます。

参加してみませんか

このような草の根国際協力の窓口は、国際交流協会で行っています。見渥子さん(翠ヶ丘町)は「草の根作戦でジリジリがんばってみたいよ。彼女たちの自助努力の輪が広がって自立の道が開けるなら、こんなうれしいことはないよ」と、また井植豊子さん(奥池南町)は「お金を寄付するだけでなく、フィリピンのかたたちの望んでおられることを理解し、コツコツ活動を続けていくことが大事ではないでしょうか」と、草の根国際協力の意義をかみしめながら、少しでも多くの市民の皆さんの協力を願っておられます。このような草の根国際協力の窓口は、国際交流協会で行っています。



カバヤ地区の子どもたち

ワーク隊員の声

上田浩之さん(茶屋之町) 毎日肉体的疲労を伴いながら、精神的に新たなことを吸収する日々であった。これからのワーク隊として、現地で経験した私たちが、今後国際協力という観点から、何をどう生かしていけるのか、大きな課題であると思います。

中島陽子さん(春日町) フィリピンでの生活を思い返してみるといつもそこには、人々の笑顔がありました。子どもたちの笑顔、そして、草引きや溝掘りしていると「手伝いましょうか」と話しかけてくれるおばあさんの笑顔。皆で作上げたトイレの立派さに、私たちが驚いたときの、少し自慢げなお兄さんの笑顔。このような笑顔に、今の日本ではあまり感じられない心の温かさを感じました。

今井誠さん(山手町) 現地の声を聞き、現地の実態を知ることがいかに大切かを実感しました。今回のワークを通じて、現地の人と交流してみ、何が自分の人生にとって大切であるかが少し分かったような気がします。このささやかで貴重な経験を、いかに生かしていくかが、私たちの課題であろうと思っています。

廣田和子さん(神戸市) 教科書代が払えないので学校に行けない子どもたちもいた。彼らは10年後どうなっているのだろう、と考えるといても立ってもしられなくなります。今の私ができることは、温かい心の交流を続け、お互いの価値観を理解し合い、深めていくことだと思います。国際協力はこんな甘いものではないですが、このような気持ちで活動の原点だと実感しました。

国際協力はお互いの友情で

芦屋市からワーク隊、スタディチーム、そして市長様自ら来ていただいたということは、人々にとって尊敬と自尊心を学ぶきっかけになったと思います。人が自分たちのことを気遣ってくれていることが分ると、貧しい人たちは変わってきました。落ち込んだ状態から抜けだして、自分に自信を持ち、自立していこうと変わってきています。「貧困」とは、経済的側面に限られるものではありません。精神的側面も含まれています。愛されている、人々が心配してくれていることを知れば、人は、自分には価値があるということが分かるのです。皆さんから援助をいただいて、フィリピンの我々はグローバルファミリーということを実感するようになりました。フィリピンの多くの女性が、芦屋市の女性のように、エネルギーにそして明るく、強くって欲しいと思います。

今、私たちにできる国際協力とは

—「国際協力の日フォーラム'94」から—

お互いの国家を越えて協力しあう、いわば地球社会時代のなかで、私たちはアジアの一員として、同じアジアの人たちと理解しあい、協力・交流の輪を広げていかなければなりません。このフォーラムは、10月6日(木)に市民センターで開催されたもので、国際協力の原点である、現地の声を聞くことに焦点を当て、草の根国際協力のあり方を共に考えるために実施されました。当日の参加者の発言のなかから、その一部をご紹介します。

- パネリスト DAWV会長 アナベラ・ブラウン氏 DAWV理事長 ジョージ・トゥリアス氏 マニラ・トンド地区 コラ・ドゥラン氏 元海外青年協力隊 村松 紀子氏 芦屋海外青年協力ワーク隊 今井 誠氏
- コーディネーター アジア協会アジア友の会事務局長 村上 公彦氏

将来への希望が見えてきた

コラ・ドゥラン氏 トンド地区はマニラで1番人口の多い地区で、多くの家族は橋の下や、ごみの上に住んだり、ダンボールで作った家に家族7人が住んでいることもあります。私たちに、固定収入がありません。そこで、収入を得るためカピス(貝細工)を作り、それを販売して、自立のための資金にしています。芦屋市国際交流協会の協力で昨年は5332個のカピスが売れました。しかし、現在、その注文による需要に処理できない状況です。なぜならば、私たちに、貝細工の材料を買う資金的な余力がありません。ですから、融資のプログラムをつくりたいと考えています。このようなことに対する支援をお願いできたらと思います。「飢えた人に魚を与えても、その人は永遠に飢えているだろう。しかし、魚の捕り方を教えれば、もはや飢えることはない」ということわざがあります。今、私たちは自助努力の大切さを学び、自立にむけて努力しています。

自助努力の大切さ

ジョージ・トゥリアス氏 DAWVは、人々の自助自立を支援することを目的とした活動をフィリピン各地で行っています。具体的には、「1日1ペソ運動」といって、毎日1ペソ(約4円)を節約し、貯蓄をするグループの教育活動のことで、貧しい人々がささやかな資金を貯め、それをもとに自立へと展開していけるようにするのが目的です。最初は貯金などする余裕はないといったマニラの貧困地区、トンドの女性たちも、これまでの生活を見直すことによって、節約ができることに気がつきました。皆で1000ペソ貯まったとき、これを元手に食料品を売り歩いて資金を増やし、1年後に小さな食料品店を開いたという例があります。大切なのは自分で努力し、苦しい中から節約して資金を作ること。これによって人間としての尊厳を失わず、自分の力で生活を向上させることができるのです。芦屋市の支援はそんな皆の心の支えになっています。

今、私たちにできる国際協力とは

—「国際協力の日フォーラム'94」から—

お互いの国家を越えて協力しあう、いわば地球社会時代のなかで、私たちはアジアの一員として、同じアジアの人たちと理解しあい、協力・交流の輪を広げていかなければなりません。このフォーラムは、10月6日(木)に市民センターで開催されたもので、国際協力の原点である、現地の声を聞くことに焦点を当て、草の根国際協力のあり方を共に考えるために実施されました。当日の参加者の発言のなかから、その一部をご紹介します。

- パネリスト DAWV会長 アナベラ・ブラウン氏 DAWV理事長 ジョージ・トゥリアス氏 マニラ・トンド地区 コラ・ドゥラン氏 元海外青年協力隊 村松 紀子氏 芦屋海外青年協力ワーク隊 今井 誠氏
- コーディネーター アジア協会アジア友の会事務局長 村上 公彦氏

理論ではなく、まず行動を

コーディネーター・村上公彦氏 私たちができる国際協力とは、答えがあるものではありません。私たち一人ひとりの心の姿勢です。このフォーラムに参加された皆さんが、すでに国際協力に関わりをもたれたことになりました。これをどう行動として続けていくのか。そしてより豊かな社会にいる人と、そうでない社会で生活している人、この格差をお互いにどういう形で、人間として、是正していくのかがお互い考えています。私は、いつも一枚の葉っぱのことを考えます。この葉っぱには、いろいろな細胞があります。水をいっぱい持った幸せ細胞は、水を持たない細胞が、ある信号を送ると、水を送り助けます。それによって、一枚の葉っぱが命をいつまでも持ち続けることができるのです。私たちの地球はこの一枚の葉っぱだと思えます。互いに交流し、助け合うことによって、共に生きていけるのだと思えます。国際交流協会の今後の活動に期待を寄せています。

広報チャンネル番組ガイド 9CH

放送開始時間	11/7~11/20番組内容	11/21~12/4番組内容
06:00 09:00	12:00 15:00 18:00 21:00	あしやNOW前半
06:30 09:30	12:30 15:30 18:30 21:30	あしやNOW後半
06:50 09:50	12:50 15:50 18:50 21:50	花と緑のクリニック - 腐葉土・堆肥の作り方 -
07:00 10:00	13:00 16:00 19:00 22:00	文字放送 - 大型ごみ収集日、救急当番医 -
07:20 10:20	13:20 16:20 19:20 22:20	市民リポーター企画番組⑥ - 私の芦屋カラー紀行 -
07:50 10:50	13:50 16:50 19:50 22:50	家電製品の正しい使い方 借りすぎ、使いすぎにご用心!
08:00 11:00	14:00 17:00 20:00 23:00	文字放送 - 健康カレンダー -
08:20 12:20	14:20 17:20 20:20 23:20	公民館であいましょう - 秋から冬の星座と興味深い天体 -
08:50 11:50	14:50 17:50 20:50 23:50	中高年の生きがいづくり 文化財の守り手たち
		文字放送 - 図書館、公民館、ルナ・ホール、美術館の催し -

観光協会バスツアー 但馬・香住漁港を訪ねて

但馬・理想の都の祭典が開催されている香住漁港を訪れ「但馬・海中公園展」を見学します。

日時 11月19日(土)午前7時15分集合(厳守)

行程 一和山田-豊岡-城崎-香住港「但馬・海中公園展」-精道小東門解散

費用 観光協会会員 7,500円 一般のかた 8,500円

申し込み 11月11日(金)午前9時から、市役所南館地下1階経済課で、参加費を添えて申し込み。先着40人。お1人で2名まで可。

問い合わせ ●経済課 ☎38-2033

美術館巡りバスツアー「錦秋の紀州路と関西空港」

湾岸線を通して、和歌山県立近代美術館・同博物館と和歌山城、関西国際空港を見学。昼食は季節の味、松茸と秋鯛料理を満喫します。

日時 11月22日(火) 午前8時30分~午後5時30分

費用 7000円(昼食代・観覧料を含む) 定員 40人(先着順)

和歌山県立近代美術館・同博物館(同敷地内)・・・今年7月に開館した近代的な施設。美術館ではルオーの「ミゼレーレ」展、博物館では「紀州史絵巻」展を観賞。和歌山城・・・紀州徳川家の居城で、400年の歴史を刻む白亜の名城。淡路島、四国を見渡す天守閣からの眺望は最高。城内の紅葉深庭園は名園として名高い。関西国際空港・・・9月4日に開港した泉州沖の開港を見学(送迎デッキの見学は除く)

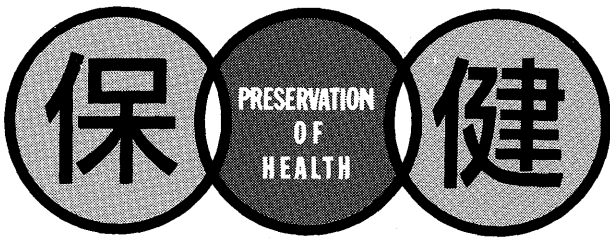
申し込み はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号を記入し下記へ郵送

問い合わせ ●美術館 伊勢町12-25 ☎38-5432

芦屋川の河川環境整備事業に着手

より多くの人々に芦屋川の水辺に親しんでいただけるよう、兵庫県と芦屋市が事業主体となり、今年度より河川環境整備工事を行います。区間は、河口から阪急電鉄までの間で、堰堤の下流に水溜まりを設けると共に、コンクリート河床部の整備改修、河床へ降りる階段や飛び石の整備等を計画しています。今年度は阪神芦屋駅南側の落差工の改修工事を11月から予定しています。

問い合わせ 下水道課 ☎38-2064



芦屋病院 TEL:31-2156
 保健センター TEL:31-1586
 芦屋保健所 TEL:32-0707

病 院 便 り

■芦屋病院健康教室

当病院の医師等を講師とし、身近な健康問題をとりあげて「健康教室」を開いています。

ぜひ、ご参加ください。費用は無料です。

第10回 テーマ「ぜんそく」

日 時…11月16日(水) 午後1時30分～3時

会 場…芦屋病院 南病棟1階 講義室

■南病棟4・5階西側の改修工事の完成

芦屋病院では、患者サービスの充実を図るため、昨年11月から南病棟の改修工事を行っていましたが、このたび南病棟4・5階の西側部分が完成し、10月22日から病室の共用を開始しています。特別室、個室、および2人室の病室使用加算額について、改修の終わった病室から新料金となりますので、ご理解をお願いします。

また、引き続き南病棟4・5階東側の改修工事を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■助産婦の募集

●資格…昭和34年4月2日以降に出生し、助産婦免許を有する人 ●募集人員…2人

問い合わせ●芦屋病院総務課管理係

日 曜 ・ 祝 日 救 急 当 番 医

■内科▶9:00～17:00(芦屋市医師会☎32-2000)

11/ 3(祝) 重信医院(内・小) 西山町11-3 ☎31-2480
 11/ 6(日) 井田医院(内) 茶屋之町9-14 ☎22-3861
 11/13(日) 多田医院(内・小) 打出小槌町13-5 ☎32-3884
 11/20(日) 坂東診療所(外) 松ノ内町10-18 ☎32-3399
 11/23(祝) 大谷クリニック(内・小) 朝日ヶ丘町37-30 ☎22-4460
 11/27(日) 由っ子クリニック(婦) 伊勢町2-18 ☎38-7291
 12/ 4(日) 西川内科 船戸町4-1-401 ☎31-7789

■歯科▶9:00～12:00(芦屋市歯科医師会☎23-6471)

11/ 3(祝) 岡田歯科医院 浜町3-7 ☎22-3107
 11/ 6(日) あらまき歯科医院 川西町15-20 ☎34-6483
 11/13(日) 池沢歯科医院 松ノ内町3-9 ☎32-1780
 11/20(日) 稲垣歯科医院 大原町5-19 ☎22-2870
 11/23(祝) 上住歯科医院 宮塚町11-24 ☎34-1560
 11/27(日) 小野歯科浜風診療所 浜風町3-5 ☎23-6474
 12/ 4(日) 岡崎歯科医院 船戸町4-2 ☎22-0139

夜間在宅輪番●時間…夜間(毎日)21時～翌7時●問い合わせ…消防本部(☎32-2345)
 耳鼻いんご科・眼科の急病診療●診療日…日曜日および祝日●時間…9時～16時●場所…尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-15-20、☎06-436-8701)

**第14回あしや健康福祉フェア
 一超音波骨密度測定希望者の募集一**

日 時 11月25日(金)・26日(土)10時～16時
 会 場 市民センターBロビー
 対 象 20歳以上の女性市民
 内 容 超音波骨密度測定、相談
 定 員 各日50人(多数のとき抽選、日時指定不可)
 申込方法 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、骨密度測定希望と記入し郵送
 締め切り 11月10日(消印有効)
 申し込み 保健センター(公光町5-10)

●小児マヒ(ポリオ)ワクチンの服用

11月1日(火)、9日(水)、10日(木)、28日(月)の13時30分から14時30分まで、保健センターにおいて平成5年8月1日から平成6年7月31日の間に生まれた幼児と、現在まで2回の服用が済んでいない48カ月までの幼児を対象に行います。費用は無料です。

▶注意とお願い…「芦屋市予防接種票つづり」と母子健康手帳をお持ちください。体温は会場で測定しますので体温計のあるかたは持参してください。BCG、はしか、風しん、おたふくかぜの予防接種後1カ月以内、その他の予防接種後2週間以内のかたは服用できません。

問い合わせは、保健センターへ。

●風しん予防接種

12月1日(木)午後3時から4時まで、保健センターで中学校2年生の女子と、昨年接種できなかった3年生の女子(市立中学校と芦屋大学附属中学校の生徒は各学校で実施)を対象に、実施します。接種日は保護者同伴でお越しください。費用は無料です。申し込みは11月29日(火)までに電話で保健センターへ。

●パパとママの育児教室

一かわいい赤ちゃんの健やかな成長のために一

11月30日(水)9時30分から11時30分まで、保健センターではじめてパパとママになるかたを対象に、赤ちゃんの発育、お風呂の入れ方等の講習を行います。定員は、先着10組(予約制)です。母子健康手帳持参、費用は無料です。申し込みは、11月1日(火)から電話で保健センターへ。

●インフルエンザ予防接種法の改正について

インフルエンザ予防接種が、予防接種法の改正により任意接種となり、接種を希望されるかたは、かかりつけの医師とご相談のうえ有料でお受けいただくことになりました。問い合わせは、保健センターへ。

●栄養指導講習会

一糖尿病予防教室に参加しませんか一

日 時	内 容	会 場 ・ 費 用
1 日 目 11/16(水) 13:30～ 16:00	「糖尿病について」 講師 堂野前 崇氏 血糖値が高い人の食事について	保健センター (無料)
2 日 目 11/17(木) 10:00～ 12:00	血糖値をコントロールし 楽しく続けられる運動 ※運動のできる服装で	体育館・青少 年センター (無料)
3 日 目 11/18(金) 10:00～ 13:00	「調理実習」糖尿病を予防 するヘルシーメニュー ※エプロン・ふきん持参	市民センター 料理室 (材料費600円)

◆定員…30人(予約制) ◆問い合わせ…保健センター

●健康大学 一般公開講座

①11月10日(木)14時から16時まで、市民センター401室で吉永和正氏(兵庫医科大学救急部講師)による講演「家庭における救急処置について」ほか②11月21日(月)14時から16時まで、市民センター301室で、9月29日より順延になっていました、奥野忠雄氏(明石市立市民病院内科部長)による講演「C型肝炎について」を行います。いずれも費用は無料です。問い合わせは保健センターへ。

●精神障害者の家族のつどい

11月17日(木)13時30分から15時30分まで、芦屋保健所で心に病をもつ患者さんの家族のかたを対象に行います。申し込みは、芦屋保健所健康課へ。

●膠原病医療相談会・交流会

11月21日(月)13時30分から16時30分まで、芦屋保健所で全身性エリテマトーデス、ベーチェット病、多発性筋炎、強皮症、悪性関節リウマチなどでお困りのかたを対象に、塩澤俊一氏(神戸大学医学部附属病院第3内科)による相談会と交流会を行います。申し込みは、11月15日(火)までに芦屋保健所健康課へ。

保健センター

阪神芦屋駅から北へ200m

内 容	日 時	対 象 ・ 経 費 ・ そ の 他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	今月はありません	
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	(無料)
育児相談(予約制)	24日 9:30～11:30	(無料)
1歳6カ月児健康診査	17日 13:00～14:00	H5.4.18～5.15生まれ (母子健康手帳持参)(無料)
母親学級	2・9日 13:30～18:00 16日(予約制) 10:00～13:30	母子健康手帳とテキスト 代250円持参、2回目→妊 婦体操(ズボン持参)、3回 目→(市民センター)調理 実習、材料費650円持参
在宅寝たきり者 訪問指導	保健センターにお 申し込みください	在宅で40歳以上の寝たき り、準するかた(無料)
在宅寝たきり者歯科 訪問指導		在宅で65歳以上の寝たき り、準するかた(無料)
市民健診 (肺がん検診40歳以上)	22日 9:30～10:30	16歳以上→胸部X線・血 圧・検尿(無料)40歳以上 →前記の他 心電図・採血 (絶対絶食400円)
貧血検査		16歳以上(130円)
健康チェック (予約制)	1・7・8日 9:15～	35歳以上(成人病予防10 項目5500円)
栄養相談(予約制)	22日 9:30～11:30	(無料)
健康相談	16・22日 13:00～15:00	成人を対象に医師による 相談(無料)
胃がん検診(予約制)	10・14・17・24・28日 9:15～10:30	35歳以上(1000円)
子宮(頸部)がん・ 乳がん検診	随時(医療機関で診 療時間内の午前中)	30歳以上。子宮がん(1000 円)乳がん(400円)
大腸がん検診	受付随時、提出日: 8・22日 午前中	40歳以上(800円)、排便容 器を渡し、とり方の説明
歯の無料相談と健診	18日 13:00～14:30	(歯科医師会館)
献血	27日	愛の献血市民運動 15日号に詳細掲載
すくすく離乳 食教室	前期 9日 13:00～14:30	(保健所) 4～5カ月児(無料)
	後期 30日 10:00～12:00	(市民センター) 8～9カ月児(無料・予約制)

健康カレンダー

11/1～12/2

芦屋保健所

国道2号業平橋東へ150m

内 容	日 時	対 象 ・ 経 費 ・ そ の 他
4カ月児健康診査 (股関節脱臼検診併設)	9日 30日 13:00～14:30	H6.7.1～7.15生まれ H6.7.16～7.31生まれ 母子健康手帳持参
3歳児心の健診	8・15・22日 9:00～10:45	満3歳児 しつけ子育て相談
3歳児健康診査	10.12/1日 13:00～14:30	満3歳1カ月～4歳未満児 小児科・歯科・尿・栄養指導
アルコール依存症 家族会	11日 10:00～12:00	アルコール問題に悩んで いる家族(事前連絡要)
乳幼児歯みがき教室	2日 13:00開始	0～6歳児。歯ブラシ・コッ プ・母子健康手帳持参
歯科保健相談	2日 13:45～14:15	乳幼児、妊婦、中高年、一 般、高齢者の義歯等相談
こども心の相談 (予約制)	8日 13:00～14:30	こどもの遅れ、しつけ相 談(児童精神科専門医)
おとしより心の相談 (予約制)	16日 13:00～14:30	老人の痴呆、不眠等相 談(専門医と保健婦)
心の相談(予約制)	1日 13:00～14:30	うつ、ノイローゼ、イライラ 社会復帰等専門医の相談
療育相談(予約制)	14日 13:00～14:30	子どもの発達について 専門医等による相談
一般健康相談(有料 ・予約制)・妊婦健康 相談(無料・予約制)	4・18.12/2日 13:00～14:00	診察・尿・血液検査・X線・ 心電図・エイズ検査ほか (妊婦相談は尿検査等、事 業所の健診は申し込み)
検便・水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00～12:00	有料。特殊項目水質検査 などは第1・3日曜日

ごあんない REPORT

募 集

阪神福祉事業団職員

●職種…保母、指導員、寮母など●人員…若干名●試験日…11月24日(木)●申し込み…17日(木)までに社会福祉法人阪神福祉事業団(☎078-903-1661)へ

おしらせ

宍粟郡しそ森林王国交流事業

バスツアー「長水山へ登ろう！」
●日時…11月20日(日)7時30分 体育館前集合
●行き先…宍粟郡山崎町●定員…30人(多数の場合抽選)
●費用…無料、弁当持参●申し込み…11月11日(金)までに、電話で生活文化課(☎38-2007)へ

サービス業基本調査にご協力を!

11月1日現在でサービス業基本調査を実施します。市内182事業所が調査対象となっています。10月下旬から調査員がお伺いしていますので、ご協力ください。
問い合わせは、総務部総務課文書統計係(☎38-2010)へ。

第13回働くすがた展

●期間…11月7日(月)～14日(月) ●会場…市民センター3階展示場および空中通路
●内容…「働くすがた」をテーマに小学生が描いた絵画作品の展示●問い合わせ…市民部総務課労政担当(☎38-2032)

第2回あしやスタンプラリー

●期間…11月12日(土)～13日(日) ●内容…市場・商店街・美術館等のスタンプを合計8個集めて事務局まで送付 ●締め切り…11月14日(月)、消印有効 ●その他…12日(土)10時～16時、精道小学校校庭でオープニングイベントあり●送付先…あしやスタンプラリー実行委員会事務局(経済課内、精道町7-6、☎38-2033)

福祉医療(乳)身(受)給者証をお持ちのかたへ

10月1日から健康保険法の改正により入院時の食事代の一部が患者負担となっていますが、市では、見出しの受給者証をお持ちのかたには、入院時に支払われた食事費用を助成することになりました。
該当されるかたは、申請してください。
問い合わせは、保険年金課医療助成係(☎38-2037)へ。

高齢福祉年金を支給します

証書をお送りしますので、12月期分を証書と印鑑を持参して郵便局で11月11日以降お受け取りください。なお今回は一部のかたを除き、受け取り後、市役所への証書の提出は不要です。来年4月期分を受

け取り後、提出してください。
問い合わせは、保険年金課年金係(☎38-2036)へ。

身体障害児バスツアー

●日時…11月27日(日) ●行き先…京都太秦映画村(京都市右京区)ほか●対象…身体障害者手帳所持者(児)とその家族●申し込み…11月8日(火)までに福祉課障害福祉係(☎38-2043)へ

スウェーデン研修旅行報告会と講演会

●日時…11月9日(水)13時30分～16時 ●会場…市民センター401室●内容…〈第1部〉スウェーデンの高齢者福祉の現状についての研修旅行参加者報告、〈第2部〉カーリン・ショーベリィ氏による講演「在宅福祉を考える-スウェーデンからの報告」
●問い合わせ…(財)芦屋ハートフル福祉公社(☎38-3122)

駅前放置自転車クリーンキャンペーン

駅周辺における無秩序な自転車・バイクの清掃にご協力ください。期間は、11月11日(金)～17日(木)までです。
詳しくは、交通安全課(☎38-2063)へ。

おはなしひろば

●日時…11月9日(水)14時～15時 ●会場…上宮川文化センター・視聴覚室●対象…幼児と保護者●内容…おはなしアニメの上映●費用…無料(直接来館)●問い合わせ…児童センター(☎22-9229)

11月9日は「119番の日」

119番は、緊急通報専用電話です。かけ間違いやいたずら電話のないようにお願いします。
問い合わせは、消防本部(☎32-2345)へ。

秋季全国火災予防運動

11月9日(水)～15日(火)まで火災予防運動が実施されます。防火対象物の立入検査と併せて住宅の防火診断を行います。
問い合わせは、消防本部予防課(☎38-2098)へ。

公民館ギャラリー

「土佐藩と勤皇の志士」展
●会期…11月7日(月)～14日(月) ●会場…公民館展示場(市民センター内)●内容…土佐藩関係の掛軸等約40点の展示●問い合わせ…公民館(☎31-4995)

図書館の催し

〈折り紙教室〉
●日時…11月9日(水)10時～12時 ●会場…図書館2階・集会室●対象…成人●費用…無料●持ち物…折り紙、はさみ、のり
〈金曜シネサロン〉
●日時…毎週金曜、13時30分～ ●会場…図書館2階・集会室●内容…4日「赤毛のアン」、11日「続・赤毛のアン」、18日「若草物語」、25日「ドリトル先生 不思議な旅」
問い合わせは、いずれも図書館(☎31-2301)へ。

谷崎文学朗読会

●日時…11月10日(木)13時30分～、15時～ ●会場…谷崎潤一郎記念館●内容…谷

崎訳「源氏物語」紅葉の賀の朗読●費用…大人300円、大・高生200円、中・小生無料●問い合わせ…谷崎潤一郎記念館(☎23-5852)

美術博物館の臨時休館

11月14日(月)から11月18日(金)まで展示入れ替えのため臨時休館します。
詳しくは、美術博物館(☎38-5432)へ。

古文書講座

●日時…11月17日(木)～12月15日(木)、毎週木曜日、14時～15時30分 ●会場…美術博物館体験学習室●内容…くずし字の解説など●定員…30人(先着順)●費用…500円●申し込み…往復はがきに住所、氏名、古文書講座参加希望と記入し、11月12日(土)消印有効までに美術博物館歴史学芸課(伊勢町12-15、☎31-9066)へ。

いけ花講習会

●日時…11月16日(水)13時30分～15時30分 ●会場…緑化協会講習会室 ●講師…北村淑子氏 ●費用…1000円 ●定員…先着15人 ●申し込み…11月10日(木)までに緑化協会(☎38-2103)へ

社会福祉協議会の催し

〈痴ほう性老人相談〉
●日時…11月9日(水)14時～16時 ●会場…福祉会館 ●内容…専門医師の助言等
〈第24回高齢者会食懇談会〉
●日時…11月19日(土)12時30分～ ●会場…老人福祉会館 ●対象…70歳以上の市民 ●費用…500円 ●定員…50人(先着順) ●内容…懇談とアトラクション ●申し込み…11月7日(月)から社会福祉協議会へ
問い合わせは、いずれも社会福祉協議会(☎32-7530)へ。

11月11日～17日は税を知る週間

〈税務相談所開設〉
●日時…11月11日(金)10時30分～15時30分 ●会場…コープデイズ芦屋店3階 ●内容…税理士による税の相談
〈街頭PRの実施〉
●日時…11月14日(月)13時～14時 ●会場…J R芦屋駅北側ラポルテ広場 ●内容…税の資料などを配布
問い合わせは、いずれも芦屋税務署(☎31-2131)へ。

寄 付

(敬称略) 8/10～9/9
保健福祉部総務課取り扱い分
〔社会福祉のために〕▷3000円、匿名〔老人福祉のために〕▷1万円、匿名▷7955円、R・A
社会福祉協議会取り扱い分
▷1万円、匿名
日赤芦屋市地区取り扱い分
〔雲仙岳噴火災害義援金〕5000円、匿名
教育委員会取り扱い分
〔教育振興のために、市立芦屋高等学校へ〕▷チューリップ球根、中原 実

毎週土曜日
市役所は休みです

ENVIRONMENT 環境

- 環境部総務課 TEL:38-2050
- 環境保全課 TEL:38-2051
- 環境サービス課 TEL:22-2155
- 環境施設課 TEL:32-5391



●フリーマーケットが開かれます
市民のみなさんが集まってフリーマーケットが行われます。今回は雨の心配のない体育館で行われます。家庭で使わなくなった品物が提供されます。ご家族そろってご来場ください。
●日時 11月27日(日)11時～14時
●会場 精道小学校体育館
●品物 日用品・服・小物・おもちゃ・雑貨等
問い合わせ 環境保全課

11・12月 大型ゴミの収集日

大型ゴミに出す物の大きさは、灯油缶を目安にしてください。また、自転車等を出す場合は必ず「不用品」と張り紙をしてください。

町名・地域	11月	12月
山芦屋・西山・西芦屋	7	5
朝日ヶ丘	8	6
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	9	7
月若・三条・平田・奥池地区	10	8
茶屋之・大樹・公光・兼平・上宮川	11	9
宮塚・平田北	12	10
楠・春日	14	12
六麓荘・岩園	15	13
船戸・松ノ内・清水・前田	16	14
山手・奥山・三条南	17	15
東山・東芦屋	18	16
打出小槌・若宮・打出	19	17
大東・呉川	21	19
翠ヶ丘	22	20
南宮・西蔵	23	21
大原・親王塚	24	22
津知・川西・精道・宮川	25	23
浜	26	24
高浜1～4	28	26
高浜5～9	1	29
若葉1～3・緑	2	30
若葉4～7	3	1
浜風・新浜	4	2
潮見	5	3

第17回 ふれ愛シネサロン

映画「父と子」

■監督…保坂延彦
■原作…水上 勉
■出演…小林桂樹/ほか

11月14日(月) 入場無料
ルナ・ホール ①10:00 ②14:00
11月15日(火)
図書館 10:00
打出教育文化センター 14:00
上宮川文化センター 18:30
問い合わせ●人権推進課 ☎38-2055

父と子は
なぜ旅に出たのか
父の故郷で
二人が見たものは…。

11月●阪神間のイベント

【尼崎市】関西歌劇団オペラ「リゴレット」/11月19日/18:30～/アルカイックホール、20日/14:00～/アルカイックホール/13000円ほか/06-487-0810
【西宮市】アルナルド・ポモドーロ展/10月22日～12月4日/10:00～17:00/800円ほか/大谷記念美術館/0798-33-0164
【伊丹市】民の詩=ジブシーヴァイオリン/11月15日/19:00～/3500円/アイフォニックホール/0727-80-2110
【宝塚市】バイオレットパレード/11月13日/11:30～/無料/宝来橋～宝塚大劇場前/0797-71-1141
【川西市】りんどう祭'94/11月11日/18:30～、12日/9:00～、13日/13:00～/無料/市役所周辺ほか/0727-59-9115
【三田市】愚安亭遊佐ひとり芝居「人生一発勝負」/11月12日/19:00～/3500円/市民会館/0795-59-5022
【猪名川町】大橋純子コンサート/11月26日/18:30～/4500円ほか/文化体育館/0727-66-7400

'94年度同和問題・人権啓発講演会

— 人権と表現 —

日時 11月4日(金)～11月25日(金)19時～21時(全4回)
会場 上宮川文化センター 3階ホール
定員 100人(各回)〈費用無料・直接来館〉

日程	テマ	講師
11/4(金)	人権と表現の自由を考える	作家 みなみ あめん坊氏
11/11(金)	マスコミ現場からみた「差別と表現」を考える	共同通信大阪支社整理部次長 中川 健一氏
11/18(金)	障害者と差別表現	桃山学院大学文学部教授 生瀬 克己氏
11/25(金)	差別語と差別表現を考える	関西大学社会学部教授 田宮 武氏

問い合わせ●上宮川文化センター ☎22-9229

市民のひろば

芦屋市の街は

きれいと言われたい

清水町 中野 憲三

私は、毎朝四十分ぐらい市内を散歩します。その折、空き缶を見つけると拾い、空き缶を入れる自販機の所まで一個でも二個でも持って行って入れます。時には両手に持てない数になることもあります。

車に乗る人たちが、赤信号待ちで飲んでいて、道端へ投げ捨てる分が多いように思います。なぜ車なら家まで持って帰らないのかと思います。足元に置けるはずですが、また、時には人待ちしながら、自販機の所で飲んでいて、飲みかけをそのまま道端に置いて行く人もいます。その缶を拾い、中身を空けて空き缶入れ場まで持って行きます。

年寄りだから、気になるから、暇だからするのではなく、街道をお互いに感じ良くするために、ゴミゴミさせたくないからです。

お互いに気をつけましょう。



お月様ごらんに なりましたか?

山手町 三島 ふみ子

昨夜は仲秋の名月、縁側に小机を出し薄い紅色のつややかな姫ざくろの一枝を添え、お団子をお供えし孫たちとお月見、今年も美しいお月様でした。訪れる四季のうつろい、その折々の行事の楽しみ、お抹茶でお団子を頂き、幸せな時を過ごしました。ゆったりと時が流れるような一時……

そして今朝、門前の矢筈薄と寄せ植えの彼岸花が、全部無残にも手折られていました。猛暑と渇水にも耐え、めぐりくる季と所を得て、咲き始めた小振りな彼岸花がいと美しく、眺めていたばかりでしたのに。

花好きな私は、庭ばかりではなく植木鉢の小さな世界に、自然の営みを花に託し、道行くかたがたにささやかなさめをと思っております。時々、うれしいお言葉を頂き、励みにさせて頂いております。一時足を止め、昨夜のお月様をご覧になれば心洗われ、こんな心ないことは起

こらなかつたでしょう。もし、ご所望なら庭にも咲いておりますから、差し上げましょう。これからも元氣な間は、花造りに励み、門前を飾らせて頂くことでしよう。

前田町 谷 千代

私は、今年米寿のお祝いに招かれ、夢心地でした。幸いお天気に恵まれいつも車いすですが、乳母車を引いて姪に付き添ってもらって行くことができました。市長さんにもお会いすることができました。週一回聖徳園のお風呂に行きます。向こうでは車いすです。職員のかたがたの心配りには頭が下がります。車いすのかたがたの中には、私より重いかたが多くおられます。家族のかたがたのご苦労を思います。私も四回ほど駄目というところまでいきましたが治って、これからは病気のこともなんでも知る範囲のことはお答えします。「思いやりの心が大事だなあ」とつくづく思う今日この頃です。

訪と自然

秋の湿原を彩るかわいい花

ひっそりと咲く可憐な花たち

芦屋のいもり谷周辺をはじめ、六甲山の山地にはあちこちに小さな湿原が見られます。

これは六甲山系の一つの特徴で、花崗岩質(みかげ石)が風化してできた砂山に降った雨が地中にしみこんで地下水となり、平坦な部分に湧き出して流れ、湿地となったものです。



イモリ谷の湿原風景

六甲の湿原に湧き出す水は、冷たいのと酸性度が強い土質のため他にはみられない湿地

特有の植物がみられ、四季折々の花が風情を添えています。



ウメバチソウ

特に、秋は初秋から晩秋にかけて、湿地のあちこちにひっそりと可憐な花が咲いては、また、消えていきます。夏の花の艶やかさはありませんが、いかにも秋の湿原を彩るにふさわしい花たちです。



サワヒヨドリ

健康剤として優れた薬効があります。湿原のこの



リンドウの花

サワヒヨドリがピンクの花を咲かせています。ヒヨドリが里にのりてくると、咲くヒヨドリバナの仲間が湿地に咲くので沢の名が冠せられています。



ウメモドキの実

(古市景)

わたしの伝言板

【市民ハイキング】

●日時…11月6日(日)8時20分集合(雨天決行)●集合場所…JR芦屋駅改札前●行き先…京都、大文字山●費用…1300円●連絡先…大山(☎31-1923、夜間)

【芦屋市民マラソン】

●日時…11月13日(日)9時～●会場…シーサイドタウン(芦屋中央公園集合)●種目…競走の部、ジョギングマラソンの部●費用…1人300円●申し込み…当日9時から会場で●連絡先…塩見(☎078-743-4506、夜間)

【公的年金改正講演会】

●日時…11月13日(日)13時30分～14時30分●会場…市民センター303室●講師…毛利博明氏●連絡先…井口(☎22-8653)

【手すきの絵はがきを作ろう】

●日時…11月18日(金)13時～●会場…女性センター●費用…無料(託児400円)●申し込み…11月14日(月)までにグループ環(たまき)・山田(☎32-6936)へ

【難聴者の会】

●日時…11月20日(日)13時30分～16時●会場…福祉会館114室●対象…難聴者・中途失聴者・高齢難聴者など(要約筆記あり)●連絡先…佐藤(☎22-2617)

【ふかきり岩史跡ハイキング】

●日時…11月23日(水)9時集合(雨天決行)●集合場所…阪急芦屋川駅北●費用…500円、弁当持参●連絡先…芦屋商工会事務局(☎23-2071)

【みどり福祉作業所事務職員】

●内容…会計事務(簿記資格)●時間…月・水・金の9時～16時●時給…900円(交通費別途支)

給) ●連絡先…芦屋みどり福祉会(☎31-4001)

【詩吟会員一初心者歓迎一】

●日時…毎月第1・3水曜13時～15時●会場…市民センター●費用…積立金1000円、会費2000円●連絡先…亀田(☎32-9320)

【兵庫県厚生年金受給者協会 芦屋支部会員募集】

●対象者…厚生年金受給者●内容…親睦活動●連絡先…亀谷巖(☎23-2737)

【芦屋児童美術教育研究会】

●日時・対象…〈稚こどもアトリエ〉毎週火曜15時～18時または水曜15時～18時・3歳～中学生〈稚アトリエクラブ〉月2回、火曜10時30分～14時30分または土曜14時～18時・小学4年生以上、一般●会場…高浜町内●費用…月額3000円程度●連絡先…上住(☎23-5467)



市民体育祭に 親子でマラソン

旧防潮堤沿いの歩道では、小学生以下の子どもたちを対象に親子で一・五キロメートルを走る親子マラソンが行われました。参加者約百二十人が、伊勢幼稚園で準備体操をしたのち、二組に分かれ、親子で秋風を肌を感じながら仲良く走り、タイムの書かれた完走証をうれしそうに受け取っていました。

台風二十九号の影響であいにくの曇り空でしたが、十月十日の体育の日に芦屋市民体育祭が川西運動場を中心に市内の学校やスポーツ施設などで多くの市民が参加して開かれました。



九月二十二日、川西運動場で第九回芦屋市交通安全ゲートボール大会が開催され、二十ニチームが参加しました。この大会のルールは、ゲートボールの規則に、例えば、「各ゲートに設置している横断歩道は必ず通過し、手前で一時停止をして、手を上げたまま、右、左、右を確認した後に横断を開始し、横断歩道を通過しなければならぬ」といった交通安全に関する規則を加えたもので、参加されたかたがたは、横断歩道では、手を上げながら通ったりして楽しんで競技を行っていました。



交通ルールを ゲートボールに